

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内、もしくは 2008年4月15日】

団体名 みんなで kids 陶芸

報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度、写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

手作り植木鉢とピックを高齢者施設や公共施設に贈ろう！

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

子どもたちは、自分たちの住む町のについて、あまり知らない。
武蔵野市、三鷹市、小金井市の子どもたちが夏の陶芸講座のときに、自分の作品以外に、地元の高齢者施設や公共施設に贈る植木鉢やピック、カードを手作りし、贈ることで、親しみやボランティア精神を育む。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

武蔵野市、三鷹市の教育委員会、社会福祉協議会の後援をもらい、全幼稚園、保育園、小学校、中学校でちらしを個別配布。
7月から8月に、陶芸講座を22回行い、武蔵野市、三鷹市、小金井市の約250人の子どもが参加。自分の作品をつかったあと、趣旨を聞き、植木鉢やピックを制作。
8月末の陶芸の作品展のとき、参加者と、植木鉢に花を植え、ピックに針金をつけ、組み立てた。名刺サイズのカードに絵やメッセージを描き、パウチして、植木鉢に飾った。9月と3月に高齢者施設や公共施設に贈った。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

毎年夏の陶芸講座の参加者が多く、自分の作品作りを楽しむが、地域の方々のためのものを考えて作って贈ったのが良かった。
お小遣いの中からは花代のカンパをしてくれる子がいた。
いろんな形のピックがたくさんできたので、夏に作った植木鉢では足りなくなり、追加で植木鉢を作り、春休みに子どもと高齢者施設のボランティアに行き、植木鉢を贈呈し、喜ばれた。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

幼児から小学生の主に低学年の子達が動物や車、恐竜、人形などユニークな形のピックを楽しく作った。カードは、ポスカを使って色とりどりに、楽しい絵や地域のお年寄りに贈る言葉を一生懸命考えて描いていて、とてもかわいらしく、喜ばれた。
スタッフだけで届けたときよりも、子どもと一緒に届けたときに、高齢者施設の利用者の方に、より喜ばれた。
花が枯れた連絡があったので、観葉植物を買い、植え替えに行った。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり